

道の駅「みはら神明の里」POSシステム更新に係る仕様書

目的

本仕様書は、一般国道2号三原バイパス沿道時広ランプに位置する道の駅「みはら神明の里」の駅舎における農林水産物直売所、地域特産品物販所、地域食材レストラン等の売上管理を行っているPOSシステムを更新するものである。

本業務は、会計時の混雑を解消し、会計事務の効率化および待ち時間の短縮を図るため、キャッシュレス決済と連動したPOSレジを導入し、利用者の利便性を向上させることを目的とする。

【駅舎概要】

所在地 : 三原市糸崎四丁目 21 番 1 号
構 造 : 鉄骨造 2 階建て
床面積 : 1,089 m² (1 階 660 m²、2 階 429 m²)

目 次

第1 概要

- 1 構築の基本的な条件
- 2 システムの構成
 - (1) 委託販売売上管理システム
 - (2) 仕入販売売上管理システム
 - (3) 在庫管理システム
 - (4) 販売情報配信システム
 - (5) ラベル発行システム
 - (6) その他
- 3 導入までの工程（案）
 - (1) 工期
 - (2) 付随する作業

第2 システム構成の明細

- 1 ハードウェア関連
- 2 ソフトウェア関連
- 3 その他諸経費関連

第3 ハードウェアに関する仕様

- 1 共通
- 2 各種機器の仕様
 - (1) 事務所用パソコン
 - (2) ラベル発行用パソコン
 - (3) POSレジ
 - (4) ハンディターミナル
- 3 レイアウト

第4 ソフトウェアに関する仕様

- 1 システム階層
- 2 基本仕様
- 3 機能・業務概要
 - (1) 店舗運営機能
 - (2) 管理帳票作成、分析機能
 - (3) メール配信機能
 - (4) ラベル発行機能
 - (5) ハンディターミナル機能

第5 クラウドサーバに関する仕様

- 1 方針

第6 その他

- 1 初期導入設定について
 - (1) 導入作業
 - (2) マニュアル・教育
- 2 保守管理・運用について
 - (1) 運用・保守
- 3 その他

第7 参考

第1 概要

1 構築の基本的な条件

システムの構築は、本仕様書の内容により完全に稼働できるまでを範囲とする。

サーバ環境はクラウドサービスを利用するものとし、オンプレミス構成及びハイブリッド構成は利用しないものとする。

ハードウェア等の仕様については、以下に記載するとおりとし、ソフトウェアの仕様については、概ね、以下に記載するとおりとするが、詳細についてはパッケージの内容を確認のうえ、必要に応じ協議する。

2 システムの構成

(1) 委託販売売上管理システム

POSシステムを利用して、委託販売に必要な情報や売上情報などをデータベース化し、これらの情報管理や集計処理、支払事務等の一連の事務作業を機械的に処理するシステム。

出荷者、委託業者への支払は、全銀協及び郵貯フォーマットに準拠したファームバンキングによりデータを作成し、他記録媒体で連携が行えること及び複数の振込金融機関から金融機関を指定して、精算対象者について各金融機関指定のレイアウトに従ってCSVデータが作成できる。また、出荷者、委託業者ごとに締日や振込日の設定を行うことができる。

売掛及び買掛に対応している。

(2) 仕入販売売上管理システム

POSシステムを利用して、仕入販売に必要な情報や売上情報などをデータベース化、これらの情報の集計処理、支払事務等の一連の事務作業を機械的に処理するシステム。

売掛及び買掛に対応している。

(3) 在庫管理システム

仕入商品について、仕入先ごとの棚卸などの在庫管理をシステム的に行うこと。

(4) 販売情報配信システム

電子メールにより、あらかじめ登録した者に販売状況等の情報配信を行うシステム。

(5) ラベル発行システム

上記の売上管理システムのデータベースと連携し、出荷者、委託業者が自らのラベル発行指示により接続するバーコードラベルプリンタからラベルに必要な項目を印字し、発行するシステム。

(6) その他

ア 上記システムは、メニュー画面等で統合ができ、一つのパッケージとしての稼働することを保証すること。

イ 既存システムから、データベース情報を移行できること。

ウ 上記システムは、主となる部分の運用実績が5年以上あるシステムであること。

エ 導入するシステムは、運用開始から最低5年間は大幅な変更を行うことなく、安定的に稼働することを保証することとし、バグ・バージョンアップ等によるプログラム修正は、保守業務の範囲内とし、原則、ネットワーク経由で行えること。

3 導入までの工程（案）

(1) 工期

着工 契約日の翌日

完成 令和9年1月31日

	10月 上 中 下	11月 上 中 下	12月 上 中 下	1月 上 中 下	2月 上 中 下
調整、搬入	←→				
データ移行		←→			
仮運営				←→	
運用開始					→

(2) 付随する作業

ア マスタ保存データの引き継ぎ

イ 管理者及び出荷者、委託業者等のユーザー説明会の実施

第2 システム構成の明細

1 ハードウェア関連

詳細仕様については、「第3 ハードウェアに関する仕様」を参照のこと。なお、運用開始から最低5年間は機器の変更を行うことなく、安定的に稼働すること。

名 称		数量	単位
(1) 事務所用パソコン		1	式
	①USB 接続バーコードリーダー		
	②ラベルプリンタ		
	③プリンタ		
(2) ラベル発行用パソコン		1	式
	①USB 接続バーコードリーダー		
	②ラベルプリンタ		
	③計量ラベルプリンタ		
(3) POSレジ		1	式
	①USB 接続バーコードリーダー		
	②レシートプリンタ		
	③紙幣硬貨自動釣銭機		
	④キャッシュドロア		
	⑤キャッシュレス決済端末		
(4) ハンディターミナル		1	式

2 ソフトウェア関連

詳細仕様については、「第4 ソフトウェアに関する仕様」を参照のこと。なお、運用開始から最低5年間は大幅な変更を行うことなく、安定的に稼働すること。バグ・バージョンアップ等によるプログラム修正は、保守業務の範囲内とし、原則、ネットワーク経由で行えること。

名 称	数量	単位	備 考
(1) 委託販売売上管理システム	1	式	
(2) 仕入販売売上管理システム	1	式	
(3) 在庫管理システム	1	式	
(4) 販売情報配信システム	1	式	
(5) ラベル発行システム	1	式	

3 その他諸経費関連

名 称	数量	単位	備 考
(1) クラウド導入費用	1	式	
(2) その他諸経費	1	式	

第3 ハードウェアに関する仕様

1 共 通

ハードウェアは、概ね、別図「施設平面図」の記載の位置に配置する。

各機器は現行構成機器を参考に機種及び、数量を定めている。「2 各種機器の仕様」の運用が可能であるならば、機種及び数量の構成を変更してもよい。

2 各種機器の仕様

(1) 事務所用パソコン

ア 各種売上データの集計並びに各種報告書及び集計帳票作成が行える。

イ 生産者マスタ、商品マスタ等の保守管理が行える。

ウ 出荷者、委託業者の登録者に対し、登録者バーコード記載の会員カード（身分証明証）の発行が行える。

エ 発行依頼によりバーコードラベルの発行が行える。

オ プリンタを用いて帳票印刷が行える。

カ 設置場所、台数は、次のとおりである。

○ 事務所

… 2台

項 目	内 容
CPU、OS、メモリ、ストレージ、ディスプレイ	次の条件以上とする ・CPU：Intel Core i3 ・OS：Windows 11 Pro ・メモリ：16GB ・ストレージ：SSD 512GB
入力装置	・キーボード：109 日本語キーボード準拠 ・マウス：読取方式 … 光学式、レーザーいずれか ボタン数 … 3 つ以上
出力装置	・ディスプレイ：21 型（16:9） カラー
筐体	スリム躯体 ・幅：10cm 以内 ・高さ：35cm 以内 ・奥行き 30cm 以内
関連付属品	・USB 接続バーコードリーダ×2 ・ラベルプリンタ×1 ・プリンタ×1
その他	・Office Home&Business2024 が登載されていること。 ・ウィルス対策をすること。 ・グリーン購入法に対応していること。 ・梱包材等は後日引取ること。 ・国内メーカーであること。 ・キーボード、マウス、USB 接続バーコードリーダ、プリンタは据え置きでもよい。

(2) ラベル発行用パソコン

出荷者、委託業者が、販売する商品に貼付するバーコードラベルの発行において使用する。

ア クラウドサーバにつながっていない（オフライン）状態でも単独でラベル発行が行え、通信復旧後、自動または簡易的な操作でデータをクラウドサーバに反映できること。

イ セキュリティ対策、誤入力防止対策として、登録者ごとにあらかじめ発行されたバーコード記載の会員カード（身分証明証）を使用して、バーコードの読み取りによりログインが行える。

ウ 集荷用、その他の2パターンの仕様が設定できる。

エ ラベルプリンタを使って、簡単な操作でラベル発行が行える。

オ 設置場所、台数は、次のとおりである。

○ 集荷場

… 2台

項 目	内 容
CPU、OS、メモリ、ストレージ、ディスプレイ	次の条件以上とする。 ・CPU：Intel Core i3 ・OS：Windows 11 Pro ・メモリ：16GB ・ストレージ：SSD
入力装置	・キーボード：109 日本語キーボード準拠 ・マウス：読取方式 … 光学式、レーザーいずれか一つ ボタン数 … 3 つ以上
出力装置	・ディスプレイ：17 型 タッチパネル カラー
関連付属品	・USB 接続バーコードリーダ× 2 ・ラベルプリンタ× 2 ・計量ラベルプリンタ× 1
その他	・ウィルス対策をすること。 ・グリーン購入法に対応していること。 ・梱包材等は後日引取ること。 ・国内メーカーであること。 ・USB 接続バーコードリーダは据え置きでもよい。

(3) POSレジ

ア 駅舎内販売用

POS 専用機とし、ラベルプリンタで発行したバーコードラベル及び一般に流通する J A Nコード等を読み取り、売上登録、代金の領収及びレシート発行等において使用する。

(ア) クラウドサーバにつながっていない（オフライン）状態でも単独で売上登録が行え、通信復旧後、自動または簡易的な操作でデータをクラウドサーバに反映できること。

(イ) トレーニングモードを有し、レジ使用者の練習が行える。

(ウ) 現金決済、キャッシュレス決済の両方に対応しており、現在導入している決済サービスとの連携が可能であること。

(エ) タッチパネル画面に商品を登録し、会計時に選択できる。

- (オ) 控え付きレシートを発行できる。
 (カ) 設置場所、台数は、次のとおりである。

- | | |
|----------|----------------------------|
| ○ 物販 | … 2台（紙幣硬貨自動釣銭機）
1台（ドロア） |
| ○ レストラン | … 1台（紙幣硬貨自動釣銭機） |
| ○ ベーカーリー | … 1台（ドロア） |
| ○ テイクアウト | … 1台（ドロア） |

項 目	内 容
OS、CPU、メモリ、ディスプレイ	現金、キャッシュレスの両決済処理において現行機種と同等以上。 【現行機種（NECのTWINPOS9500Ui）の仕様】 OS:Windows Embedded 8.1 Industry Pro Retail CPU:64bit CPU 1.75GHz メモリ:4GB ディスプレイ:12型、タッチパネル、カラー
レシートプリンタ	用紙幅:58 mm
関連附属品	・USB接続バーコードリーダ（6台） ・レシートプリンタ（6台） ・紙幣硬貨自動釣銭機（3台） ・キャッシュドロア（3台） ・キャッシュレス決済端末（6台）
その他	・ウイルス対策をすること。 ・バックアップバッテリーを搭載していること。 ・紙幣硬貨自動釣銭機付きのPOSレジは利用状況に応じてセルフ方式を変更できることが望ましい。

イ 移動販売用

店舗外用の携帯型POSとして、屋外販売・出張販売において使用する。ラベルプリンタで発行したバーコードラベル及び一般に流通するJANコード等を読み取り、売上登録、代金の領収及びレシート発行等において使用する。

- (ア) クラウドサーバにつながっていない（オフライン）状態で単独で売上登録が行える。
 (イ) バーコードスキャンにより売上登録が行える。
 (ウ) クラウドサーバと接続しマスタのダウンロードが行え、バーコードスキャンにより登録したデータは、クラウドサーバに転送が行える。
 (エ) トレーニングモードを有し、レジ使用者の練習が行える。
 (オ) 設置場所、台数は、次のとおりである。

- | | |
|---------|------|
| ○ 移動販売車 | … 1台 |
|---------|------|

項 目	内 容
関連附属品	・USB接続バーコードリーダ ・レシートプリンタ
その他	・ウイルス対策をすること。 ・充電式またはバッテリー式であること。

(4) ハンディターミナル

在庫管理端末として、仕入、棚卸において使用する。

ア バーコードスキャンにより仕入、棚卸等の情報登録が行える。

イ クラウドサーバと接続しマスタのダウンロードが行え、バーコードスキャンにより登録したデータは、クラウドサーバに転送が行える。

ウ 台数は、次のとおりである。

○ 2台

項 目	内 容
その他	・ウイルス対策をすること。 ・充電式またはバッテリー式であること。

3 レイアウト

物販会計エリアにおけるPOSレジ配置について、利用者の円滑な会計処理を可能とするため、混雑解消や待ち時間短縮を目的としたレイアウト設計を提案すること。

項 目	内 容
会計エリア	幅 : 5700mm 奥行き : 2600mm
利用可能什器	・レジ台 (3台) : 幅 …600mm 奥行き…560mm 高さ …877mm ・作業台 (3台) : 幅 …900mm 奥行き…600mm 高さ …816mm

第4 ソフトウェアに関する仕様

1 システム階層

システムの構成は、「第1 概要」の「2 システム構成」に記載したとおりであるが、システムは、次の掲げる項目の機能・業務でソフトウェアを構成する。ただし、記載の項目については、必要機能等の一覧であり、必ずしも同一の名称やメニューの体系で構成するものでなく、結果的に全てを満たしていればよい。

導入するシステムは、原則、パッケージによることとし、別に記載する機能要件については、パッケージにおける有無を示し、無いものについては、代替機能やカスタマイズ等で対応する。

- 店舗運営機能
- 管理帳票作成・分析機能
- メール配信機能
- ラベル発行機能
- ハンディターミナル機能

2 基本仕様

項 目	内 容
アプリケーション	・使用者が操作しやすいようシステムフォントは12ポイント以上であること。 ・操作性を重視するためリッチクライアントアプリケーションとすること。
帳 票	・すべての帳票の出力については、プレビュー機能を有すること。
誤入力ミス対応	・登録者コードの入力ミスを防ぐため、出荷者ごとに登録者バーコードが印字された会員証を発行し、原則、登録者バーコードの読み取りにより登録者コードを入力する仕組みとすること。
既存バーコード	・発行済の登録者バーコード、インストアバーコードが利用できること。
拡張性	・税率区分の追加及び適用税率の変更が行えること。

3 機能・業務概要

【推奨】項目は必須機能ではない。

(1) 店舗運営機能

項 目	内 容
レジ会計	・クラウドサーバと連携し、各レジにおける商品マスタを保持できること。 ・バーコード（レストランメニュー・産直品等のインストアコード、一般に流通しているJANコード等）の読み取り、入力により売上情報を登録し、クラウドサーバへ送信できること。また、計量ラベルプリンタで発行した鮮魚のバーコードラベルを用いて売上情報を登録できる場合、その方法を提案すること。 ・現金以外の掛売等（クレジットカード、QRコード含む）での決済が可能であること。 ・必要に応じて各種値引き、割引処理が可能であること。また、処理後の金額を出荷者、委託業者別の委託料計算に反映できること。 ・レシートのレイアウトを変更できること（受付番号印字の有無選択、道の駅みはらのインボイス登録番号の表示、インボイス課税事業者と免税事業者の商品を区別して印字など）。 ・レシートを発行し、電子ジャーナルとして保存できること。 ・各種支払方法別に控えレシート発行の有無を選択できること。 ・返品による戻し処理が可能であること。 ・日締ができること。 ・現在導入しているエフカ等の利用ポイント付与ができる。【推奨】
売上管理	・事務所用パソコンで運用当日の売上速報の画面表示が可能なこと。 ・指定した日付、期間の売上集計の画面表示が可能なこと。
掛売管理	・掛売上先ごとに合計金額の帳票を作成できること。 ・掛売上の入金データを登録できること。
マスタ管理	・部門を大、中、小分類に分けて登録できること。 ・商品ごとにJANコード（インストアコードも可）、商品名、仕入先名、委託料率、集荷委託料率、税率、価格、原価、品目、産地（野菜）、酒税法に基づいた数値等を登録できること。 ・出荷者、委託業者ごとに出荷者、委託業者情報、商品、登録者バーコード1枚あたりのラベル発行の金額、支払先の銀行、銀行支店等を登録できること。 ・JANコードのない商品にインストアコードを登録できること。 ・レシートのレイアウトを変更できること（コマーシャルメッセージ・ロゴの入力）。 ・レジの登録名称が変更できること。 ・ハンディターミナルや移動販売POSレジにマスタ送信ができること。 ・各マスタの分類基準を登録できること。
精算	・出荷者、委託業者の精算締め期間を設定できること。 ・締日ごとにインターネットバンキング用の振込データを作成できること。ただし、支払金額が5,000円未満の場合は翌月に繰越できること。
在庫	・事務所用パソコンで商品を検索し、在庫状況を画面表示できること。

(2) 管理帳票作成、分析機能

項 目	内 容
帳票作成	・ 締日ごとに部門別に適用税率ごとの売上金額を集計できること。 ・ 締日ごとに出荷者、委託業者別に適用税率ごとの売上金額を集計できること。 ・ 締日ごとに適用税率別かつインボイス登録別の売上金額を集計できること。 ・ 各種売上データを簡単に抽出、集計できること（店舗全体、分類別、商品別、品目別、商品券利用、生産者別、時間帯別、レジ別会計数など）。 ・ 仕入先別に各種データを集計できること（商品ごとの数量や売上金額、商品ごとの粗利益など）。 ・ 出荷者、日付別に廃棄情報を集計できること。 ・ 掛売上対象者別に商品ごとの数量、売上金額の集計ができること。 ・ 商品別に数量、金額等の在庫情報を集計できること。 ・ 酒税法に基づいた酒類販売数の集計ができること。 ・ 締日ごとに出荷者、委託業者別の支払報告書を作成できること。 ・ 締日ごとに出荷者、委託業者別の売上、委託料、ラベル代、課税事業者の税率別集計、免税事業者の税率別集計、集計が記載された支払計算書を作成できること。 ・ 出荷者、委託事業者別に年間の支払精算書を作成できること。 ・ 後日、新たな集計方法を追加できること。
請求書作成	・ 掛売上に対する入金者リスト・入金集計表・請求書の作成ができること。
帳票分析	・ 売上データを取り出せること。 ・ ABC 分析ができること。 ・ 商品別売上順位表が作成できること。 ・ 出荷者別売上順位表が作成できること。 ・ 時間帯別の客数、売上の実績表が作成できること。 ・ 売上の前年対比表、前年同月対比表が作成できること。 ・ 出荷者、委託業者ごとに品目や分類別に売上数、売上金額を集計できること。 ・ 出荷者、委託業者ごとに品目や分類別に売上数順位表を作成できること。

(3) メール配信機能

項 目	内 容
詳 細	・ 出荷者、委託業者へ設定した時間に売上速報を送信できる。 ・ 出荷者、委託業者へ締処理後の支払報告書をメール送信できること。 ・ 任意の連絡事項をメール送信可能であること。 ・ メール配信の配信状況（ログ）の参照が行えること。 ・ 出荷者、委託業者のメールアドレス、送信時刻を設定できること。

(4) ラベル発行機能

項 目	内 容
詳 細	・出荷者、委託業者ごとに登録者バーコードが印字された会員証を発行できること。 ・登録者バーコード読み取りにより、対応する商品マスタを呼び出せること。 ・登録者バーコードの読み取り後、価格と数量を入力してバーコードラベルを発行できること。 ・J A S 法や食品衛生法等法規制に対応した表示項目を印字できること。 ・お米ラベルを発行できること。

(5) ハンディターミナル機能

項 目	内 容
詳 細	・商品バーコードの読み取りにより仕入商品を登録できること。 ・商品バーコードの読み取りにより返品商品を登録できること。 ・商品バーコードの読み取りにより棚卸商品を登録できること。 ・委託販売商品の売れ残り商品のバーコードの読み取りにより廃棄等の処理状況を登録できること。

第5 クラウドサーバに関する仕様

1 方針

システムで用いるデータはクラウドサーバで管理を行う。

項 目	内 容
クラウド基盤	・利用クラウド、リージョン、冗長化を提示すること。 ・稼働率を提示すること。
通信方法	・通信方式を暗号化していること（TLS1.2 以上推奨）。 ・P O S 端末との同期方式、同期タイミングを提示すること。
セキュリティ	・保存データの暗号化方式を提示すること。 ・認証、ログ管理等のアクセス制御ができること。 ・データバックアップについて実施間隔、保存期間等を提示すること。 ・災害対策方法を提示すること。
性能	・アクセスに対するレスポンス、データベースの処理速度、ストレージ容量、ストレージ容量の拡張方法を提示すること。
その他	・ISO/IEC 27001:2022 を取得していること。 ・現行システムで使用している保存データを引き継ぎできること。

第6 その他

1 初期導入設定について

(1) 導入作業

- ア 各工事については、すべて請負者の責任において、電気通信事業法による技術基準及び関係法規に準拠して施工すること。
- イ ハードウェアについては、それぞれ必要な接続を行うこととし、ソフトウェアをセットアップした状態で納入すること。
- ウ 搬入・設置場所については、発注者の指示に従うこと。
- エ ネットワークについては、光回線が引き込まれていることから、既存の有線回線（Category5）を使用することとする。
- オ 設置完了後、本システムについてネットワーク接続を含め動作可能な状態に調整し、発注者立会いのもと動作確認を行うこと。
- カ 本システムの正式稼動時には、2日間の機器の扱いについて指導できる者による立会いを行い、職員のサポートを行うこと。立会い時間は、開店 30 分前から閉店後の作業が終わるまでとする。

(2) マニュアル・教育

- ア ハードウェア添付マニュアル及びソフトウェアにおける日本語の操作マニュアルやバックアップ復旧方法等の手順書を作成し納品すること。
- イ 本システムを利用する職員等に、円滑な業務処理を行うための管理者向け教育を2回程度、また、出荷者、委託業者向けのユーザー説明会を1回程度、本システムの正式稼動前に実施すること。日程については、別途協議とする。

2 保守管理・運用について

(1) 運用・保守

- ア 当該道の駅まで 60 分以内のところに、ハードウェア（PC／POS）に対するアフターサービスとメンテナンスの保守人員を確保すること。
- イ 調達後に保守契約を行う場合、万が一にも障害が発生した場合、60 分以内に現地で障害を切り分けし、迅速に障害対策の実施とシステム復旧ができる体制とし、当日営業への影響を最小限にすること。
- ウ OS などの基本ソフトウェアや言語処理プログラム、データベースプログラムに関しては、運用に影響のある問題が発見された場合、発注者と十分な協議を行い修正プログラムの適用をすること。
- エ 容易にソフトウェアをインストールできないようにユーザー権限を設定すること。
- オ 本システムに関連する技術的な質問に対応できる窓口を設置すること。また、リモートメンテナンス等で即時対応ができる体制とすること。

3 その他

- (1) 本業務に関する届出、申請、検査等の手続きを必要とする場合は、発注者の委託を受けて請負者が行うこととし、経費は請負者の負担とする。
- (2) 本システムについては、正式稼動までの万全なサポートや稼動後のメンテナンスにおける迅速な対応や追加カスタマイズ発生時の対応を考慮して、今回の入札業者（落札業者）において適正に対応ができる体制を確保すること。
- (3) 納品後の動作確認に合格し、マニュアルおよびバックアップ復旧手順書等の必要書類が納品された時点をもって完成引き渡しとする。

- (4) 提案システム導入時におけるデータ移行に必要な協力およびこれに伴う費用は、提案者の負担とする。移行内容の具体的な範囲および方法については、発注者と協議のうえ決定するものとする。
- (5) POSシステム更新費用見積書とは別に、クラウドサービスの月額使用料及びハードウェアの保守管理費、決済サービスの月額費用・決済手数料率の見積額を提示すること。

第7 参考

更新対象の現行環境を把握するため、現行構成機器を以下に示す。

- オンプレミスサーバ（1台） … 日本電気（株） Express5800/T110i
- 事務所用パソコン（2台） … 日本電気（株） Mate タイプ ML
(Win10Pro/Corei3/8GB/500GB/マルチ/OP2019)
- キーボード（2台） … 日本電気（株） KU-1778
- ラベル発行用パソコン（2台） … 日本電気（株） Mate タイプ ML
(Win10Pro/Corei3/4GB/500GB/マルチ/OP2019)
- パソコン用 USB 接続バーコードリーダー（3台）
… (株) アイ・オー・データ機器 BR-CCD/TSW
- POSレジ（6台） … 日本電気（株） TWINPOS9500Ui
- POSレジ用 USB 接続バーコードリーダー（6台）
… 日本電気（株） PWPX161-01
- プリンタ（1台） … 日本電気（株） MultiWriter 8450N
- 計量ラベルプリンタ（1台） … (株) イシダ 電気抵抗線式はかり (SR-2000X)
- レシートプリンタ（6台） … 日本電気（株） PWPX241W01A
- ラベルプリンタ（3台） … (株) サトー スキャントロニクス MT410e
- ハンディターミナル（2台） … (株) キーエンス BT600 シリーズ
- 決済サービス … クレジットカード (JCB、Visa、Mastercard、American Express、中国銀聯)、電子マネー (エフカマネー、iD、WAON、nanaco、楽天Edy、QUICPay)、バーコード決済 (PayPay、d払い、au PAY、LINE Pay、楽天ペイ、メルペイ)、交通系 IC カード (Kitaca、Suica、PASMO、TOICA、manaca、ICOCA、SUGOCA、nimoca、はやかけん)
- ポイント … エフカポイント

令和7年度の総売上金額及び決済手段別の割合を以下に示す

○総売上金額 … 約5億円

決済手段	総売上金額に対する割合
現金	54%
クレジットカード	8%
電子マネー	3%
バーコード決済	30%
その他	5%

道の駅『みはら神明の里』駅舎 施設平面図

